

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月5日

上場会社名 株式会社 フジトミ
 コード番号 8740 URL <http://www.fujitomi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細金 英光
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 新堀 博
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 JQ

TEL 03-3209-5500

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	738	15.0	118	—	137	—	32	—
20年3月期第1四半期	642	△53.5	△50	—	△29	—	△63	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	4.67	—
20年3月期第1四半期	△9.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	10,407	6,222	59.8	907.09
20年3月期	10,484	6,215	59.3	906.07

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 6,219百万円 20年3月期 6,215百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	0.00	0.00	0.00	10.00	10.00
21年3月期	0.00	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	0.00	7.50	7.50

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	2,100	△6.9	△180	—	△105	—	△170	—	△24.78

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

第2四半期連結累計期間の業績予想は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

平成20年6月16日に当社55%出資で設立した子会社「株式会社エコ&エコ」を、当第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めておりますが、開示府令第19条第7項に規定する特定子会社には該当いたしません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 6,860,000株 20年3月期 6,860,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 一株 20年3月期 一株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 6,860,000株 20年3月期第1四半期 6,860,000株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については3ページ「定性的情報・財務諸表等」【3. 連結業績予想に関する定性的情報】をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

平成16年の商品取引所法の改正(平成17年5月施行)以降、商品取引員に対する勧誘規制の強化などで、わが国の商品先物取引市場は規模縮小傾向が続き、全国商品取引所の出来高合計は平成16年3月期の1億5,583万枚から平成20年3月期には7,107万枚(平成16年3月期比54.4%減)と大幅に減少しております。

当第1四半期連結会計期間におきましても、中国やインドなど新興国の需要増加を背景に原油が、また、バイオエタノール向けの需要増加を背景に穀物が、高騰したものの、わが国の商品先物取引市場の出来高は減少傾向が続き、当第1四半期連結会計期間の全国商品取引所の出来高合計は1,277万枚(前年同四半期比28.4%減、前四半期(1~3月)比21.6%減)となりました。

このような環境の中、当社グループは、顧客基盤の拡大と自己売買部門の売買益確保に努める一方、市場規模の縮小などに伴う商品先物取引受託業務の受取手数料の減少に対応するため、希望退職者募集の実施など人件費を中心に営業費用の削減に努めました。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間の業績は、商品先物取引の受託業務は低調だったものの、自己売買業務が順調で、営業収益738百万円(前年同四半期比15.0%増)、営業費用620百万円(前年同四半期比10.5%減)、営業利益118百万円(前年同四半期は営業損失50百万円)、経常利益137百万円(前年同四半期は経常損失29百万円)、税金等調整前四半期純利益66百万円(前年同四半期は税金等調整前四半期純損失41百万円)、四半期純利益32百万円(前年同四半期は四半期純損失63百万円)となりました。

なお、当第1四半期連結会計期間において、希望退職者募集に伴う早期退職特別加算金及び再就職支援金合計67百万円を特別損失に計上しております。

<商品先物取引受託業務>

商品先物取引受託業務は市場環境などの影響で引続き低調に推移し、当第1四半期連結会計期間の受取手数料は294百万円(前年同四半期比10.5%減)となりました。主な市場別の受取手数料は、農産物市場が169百万円(前年同四半期比24.0%減)、貴金属市場が76百万円(同5.3%減)、石油市場が42百万円(同117.8%増)となっております。

<商品先物取引自己売買業務>

商品先物取引自己売買業務は農産物市場を中心に概ね順調に推移し、当第1四半期連結会計期間の売買益は441百万円(前年同四半期比40.8%増)となりました。主な市場別の売買益は農産物市場が345百万円(前年同四半期比29.7%増)、石油市場が50百万円(同183.5%増)、貴金属市場が27百万円(同96.4%増)となっております。

<その他>

平成19年8月から開始し、営業体制の整備を進めている保険募集業務の当第1四半期連結会計期間の受取手数料は3百万円となりました。

(注) 1. 営業収益の内訳は13ページに記載しておりますのでご参照下さい。

2. 平成20年6月16日に設立した子会社㈱エコ&エコは、7月14日から営業を開始しており、当第1四半期連結会計期間の売上高はありません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ77百万円減少し10,407百万円となりました。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ84百万円減少し4,184百万円となりました。

純資産合計は、前期の期末配当金の支払68百万円があったものの、四半期純利益32百万円、その他有価証券評価差額金の増加40百万円などにより、前連結会計年度末に比べ6百万円増加し6,222百万円となりました。

これらの結果、自己資本比率は59.8%（前連結会計年度末は59.3%）となりました。

(連結キャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間の連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前四半期純利益66百万円などにより、前連結会計年度末に比べ39百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末には975百万円となりました。

当四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は116百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益66百万円、減価償却費16百万円、未払金の増加38百万円などによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は13百万円となりました。これは有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出（合計）23百万円などによるものですが、投資有価証券の売却による収入8百万円などによりその一部が相殺されています。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は62百万円となりました。これは配当金の支払62百万円を反映したものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループは、当連結会計年度においては、前連結会計年度の経常赤字額を上回る営業費用の削減を図ると共に、前連結会計年度並の営業収益を確保し、経常収支のバランス回復を図りたいと考えております。

しかしながら、商品先物取引市場は出来高の減少が続いており、前連結会計年度並の営業収益の確保が難しくなることも予想されます。

当社グループの業績は、業種柄、確度の高い予想は困難であります。当連結会計年度の予想業績は、市場環境等の影響による当社(個別)の減収を10%程度、また、前連結会計年度の減収幅が大きかった子会社丸梅(株)は前連結会計年度並の営業収益を維持するものと想定し、次の通りとしております。

営業収益 2,100百万円 営業利益 △180百万円 経常利益 △105百万円 当期純利益 △170百万円

(注)1. 上記予想数値は当初平成20年5月15日付決算短信で発表したものであり、業績予想の修正は行っておりません。

2. 上記予想は発表日現在における入手可能な情報並びに不確定要因に係る仮定に基づくものであります。

3. 当社グループの業績は相場動向等により変動するため、実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

4. 当社グループの業績は四半期毎又は半期毎などの短期間では、通期に比べより大きく業績が変動する傾向にあるため、第2四半期累計期間の業績予想は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(注) 平成20年6月16日に当社55%出資で設立した子会社「株式会社エコ&エコ」を、当第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めておりますが、開示府令第19条第7項に規定する特定子会社には該当いたしません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12条）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14条）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,775,283	3,780,603
委託者未収金	11,706	13,480
有価証券	119,967	119,935
差入保証金	2,703,791	2,355,409
その他	759,663	1,217,861
貸倒引当金	△4,952	△5,518
流動資産合計	7,365,460	7,481,773
固定資産		
有形固定資産		
有形固定資産合計	964,974	960,273
無形固定資産		
無形固定資産合計	60,946	56,057
投資その他の資産		
その他	2,064,998	2,032,715
貸倒引当金	△48,859	△46,008
投資その他の資産合計	2,016,139	1,986,706
固定資産合計	3,042,060	3,003,037
資産合計	10,407,521	10,484,810
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	3,049	7,902
預り証拠金	3,176,317	3,203,741
その他	239,527	217,598
流動負債合計	3,418,893	3,429,242
固定負債		
退職給付引当金	158,469	186,145
商品取引事故引当金	69,643	69,643
その他	445,816	498,014
固定負債合計	673,930	753,804
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	92,061	86,101
特別法上の準備金合計	92,061	86,101
負債合計	4,184,885	4,269,148

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200,000	1,200,000
資本剰余金	312,840	312,840
利益剰余金	4,500,093	4,536,673
株主資本合計	6,012,933	6,049,513
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	206,378	166,148
評価・換算差額等合計	206,378	166,148
少数株主持分	3,324	
純資産合計	6,222,635	6,215,662
負債純資産合計	10,407,521	10,484,810

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
営業収益	
受取手数料	297,289
売買損益	441,343
営業収益合計	738,633
営業費用	
取引所関係費	33,242
人件費	384,546
貸倒引当金繰入額	4,026
その他	198,542
営業費用合計	620,358
営業利益	118,274
営業外収益	
受取利息	5,145
受取配当金	7,388
地代家賃	15,915
その他	638
営業外収益合計	29,088
営業外費用	
貸倒引当金繰入額	1
賃貸料原価	9,801
営業外費用合計	9,802
経常利益	137,560
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1,589
投資有価証券売却益	277
特別利益合計	1,867
特別損失	
商品取引責任準備金繰入額	5,959
退職特別加算金	59,733
その他	7,652
特別損失合計	73,345
税金等調整前四半期純利益	66,082
法人税、住民税及び事業税	1,282
法人税等調整額	33,956
法人税等合計	35,238
少数株主損失(△)	△1,175
四半期純利益	32,019

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	66,082
減価償却費	16,541
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,285
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△27,676
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△128,890
長期未払金の増減額 (△は減少)	49,561
受取利息及び受取配当金	△12,534
商品取引責任準備金の増減額 (△は減少)	5,959
委託者未収金の増減額 (△は増加)	1,543
委託者先物取引差金 (借方) の増減額 (△は増加)	400,694
差入保証金の増減額 (△は増加)	△351,363
預り証拠金の増減額 (△は減少)	△28,430
未払金の増減額 (△は減少)	38,598
その他	81,921
小計	114,292
利息及び配当金の受取額	9,883
法人税等の支払額	△7,876
法人税等の還付額	412
営業活動によるキャッシュ・フロー	116,712
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△12,118
無形固定資産の取得による支出	△11,170
投資有価証券の取得による支出	△3,779
投資有価証券の売却による収入	8,862
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	4,500
その他	△163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,868
財務活動によるキャッシュ・フロー	
親会社による配当金の支払額	△62,883
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,883
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	39,960
現金及び現金同等物の期首残高	935,753
現金及び現金同等物の四半期末残高	975,714

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12条)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14条)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

当社グループは、商品取引所法に基づき設置された商品取引所に上場されている農産物、貴金属、石油等の各種商品の売買の受託(受託業務)及び売買(自己売買業務)を行う商品先物取引業を中心とした投資関連サービス業務を行っており、単一セグメントのため記載を省略しております。

b. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

c. 海外売上高

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

海外営業収益がないため該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成20年3月 期第1四半期)
	金額(千円)
I 営業収益	
1. 受取手数料	329,048
2. 売買損益	313,360
営業収益合計	642,408
II 営業費用	
1. 取引所等関係費	41,713
2. 人件費	464,617
3. その他	186,594
営業費用合計	692,924
営業損失	50,516
III 営業外収益	
1. 受取利息	516
2. 受取配当金	5,847
3. 賃貸料収入	16,548
4. その他	988
営業外収益合計	23,901
IV 営業外費用	
1. 支払利息	69
2. 賃貸料原価	3,213
営業外費用合計	3,283
経常損失	29,897
V 特別利益	
1. 貸倒引当金戻入額	2,480
特別利益合計	2,480
VI 特別損失	
特別損失合計	14,162
税金等調整前四半期純損失	41,579
税金費用	22,119
四半期純損失	63,698

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区分	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失	△41,579
減価償却費	15,360
貸倒引当金の減少額	△2,618
退職給付引当金の増加額	1,200
役員退職慰労引当金の増加額	5,011
商品取引責任準備金の増加額	2,454
商品取引責任準備金の減少額	31,647
受取利息及び受取配当金	△549
支払利息	69
投資有価証券売却損	1,708
委託者未収金の減少額	559
委託者先物取引差金(借方)の減少額	164,212
差入保証金の減少額	114,561
金銭の信託の増加額	△200,000
預託金の減少	150,000
預り証拠金の減少額	△283,770
未払金の増加額	33,843
その他	27,612
小計	19,724
利息及び配当金の受取額	516
利息の支払額	△69
法人税等の支払額	△4,411
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,760
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△9,747
無形固定資産の取得による支出	△6,729
投資有価証券の売却による収入	15,000
その他	△134
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,611
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増加額	60,000
配当金の支払額	△96,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	△36,081
IV 現金及び現金同等物の減少額	△21,933
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,512,158
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,490,225

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前年同四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

当社グループは、商品取引所法に基づき設置された商品取引所に上場されている農産物、貴金属、石油等の各種商品の売買の受託（受託業務）及び売買（自己売買業務）を行う商品先物取引業を中心とした投資関連サービス業務を行っており、単一セグメントのため記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前年同四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

前年同四半期連結累計期間（自平成19年4月1日 至平成19年6月30日）

海外営業収益がないため該当事項はありません。

(4) 営業収益の状況

a. 受取手数料

(単位：千円)

区 分		前年同四半期 〔自平成19年4月1日〕 至平成19年6月30日		当第1四半期 〔自平成20年4月1日〕 至平成20年6月30日		前連結会計年度 〔自平成19年4月1日〕 至平成20年3月31日	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
商品 先物 取引	現物先物取引		%		%		%
	農産物市場	223,471	67.9	169,802	57.1	1,010,927	68.2
	砂糖市場	2,413	0.7	2,366	0.8	9,123	0.6
	貴金属市場	80,953	24.6	76,630	25.8	376,109	25.4
	ゴム市場	2,049	0.6	2,573	0.9	7,865	0.5
	アルミニウム市場	1	0.0	158	0.1	1,027	0.0
	石油市場	18,092	5.5	42,105	14.2	68,627	4.6
	小 計	326,981	99.4	293,636	98.8	1,473,681	99.3
	オプション取引						
	貴金属市場	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
	現金決済先物取引						
	石油市場	1,414	0.4	371	0.1	5,403	0.4
貴金属市場	—	—	64	0.0	131	0.0	
小 計	1,414	0.4	436	0.1	5,534	0.4	
商品先物取引計	328,395	99.8	294,073	98.9	1,479,216	99.7	
商品ファンドの販売	652	0.2	—	—	1,089	0.1	
生損保の募集	—	—	3,216	1.1	2,474	0.2	
合 計	329,048	100.0	297,289	100.0	1,482,780	100.0	

b. 売買損益

(単位：千円)

区 分		前年同四半期 〔自平成19年4月1日〕 至平成19年6月30日		当第1四半期 〔自平成20年4月1日〕 至平成20年6月30日		前連結会計年度 〔自平成19年4月1日〕 至平成20年3月31日	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
商品 先物 取引	現物先物取引		%		%		%
	農産物市場	266,795	85.2	345,918	78.4	631,349	81.7
	砂糖市場	385	0.1	—	—	△ 519	△ 0.1
	貴金属市場	14,171	4.5	27,825	6.3	77,766	10.0
	ゴム市場	14,173	4.5	17,032	3.9	48,455	6.3
	アルミニウム市場	—	—	—	—	—	—
	石油市場	18,625	6.0	50,348	11.4	16,968	2.2
	小 計	314,150	100.3	441,124	100.0	774,020	100.1
	オプション取引						
	貴金属市場	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
	現金決済先物取引						
	石油市場	△ 790	△ 0.3	219	0.0	△ 890	△ 0.1
貴金属市場	—	—	—	—	—	—	
小 計	△ 790	△ 0.3	219	0.0	△ 890	△ 0.1	
合 計	313,360	100.0	441,343	100.0	773,130	100.0	